

武石地域協議会 会議概要

1	審議会名	武石地域協議会
2	日 時	平成 23 年 12 月 21 日 午後 7 時 00 分から午後 9 時 00 分まで
3	会 場	武石地域自治センター 第 1 会議室
4	出席者	新井繁雄委員、上野正司委員、柿畠祐子委員、北沢賢二委員、清住章雄委員、清住洋子委員、越 博徳委員、小山洋江委員、下村孝明委員、滝沢由美子委員、竹内利通委員、中嶋和夫委員、橋詰真由美委員、樋澤たえ子委員、松代典之委員、森美由紀委員、柳沢裕子委員（欠席 3 名）大沢春樹委員、小宮山昌武委員、松井幸夫委員、
5	市側出席者	伊藤地域自治センター長、木藤地域振興課長、山口市民生活課長、牛山産業観光課長兼建設課長、近藤健康福祉課長、掛川武石教育事務所長、児玉地域振興課長補佐（欠席 0 名）
6	公開・非公開等の別	公開
7	傍聴者	0 人 記者 0 人
8	会議概要作成年月日	24 年 1 月 15 日
	作成部局課名	武石地域自治センター 地域振興課
協 議 事 項 等		
1	開会（滝沢副会長）	
2	会長あいさつ（清住会長） ①視察した番所ヶ原スキー場が明日オープンする②今年 1 年を振り返ると激動の年であった。震災、原発事故、風評被害、不況など、これからも社会保障と税の一体改革など我々の生活に深くかかわる問題がある。国民の声が政府に届くようになればと思う。③これまで雲溪荘についての協議を実施してきたが、結論を出すというのでなく、一つの方向性を出していきたい。	
3	センター長あいさつ（伊藤センター長） ①1 年を振り返ると、雲溪荘の問題を中心に 8 回にわたり開催、協議をいただいていた。②年が改まるとあと 3 回の開催で改選期となる。よろしく願いたい。	
4	報告事項 1) 平成 24 年度地域協議会公募委員の募集について 【資料説明】（事務局） 2) わがまち魅力アップ応援事業の募集について 【資料説明】（事務局） 3) 番所ヶ原スキー場リニューアルオープン記念イベントについて 【資料説明】（事務局）	
5	協議事項 1) 平成 24 年度予算要求概要 来年度予算の概要について、各課より主な継続事業、新規事業、地域予算を中心に説明した。 【主な質疑・意見】 複数の委員から予算の内容について質問があり、担当課長が回答した。 （委員）温泉の利用補助がなくなったが、隣の長和町では 1 1 回 3,000 円の券が出ており、武石地域からも多くの人が流れているという状況を把握しているか。 （担当課長）お聞きしたので長和町などに問い合わせ、実態を把握し、対応策を考えたい。 （センター長）上田全域の温泉を一律の料金にしているが、地域の実情で価格設定できればありがたい。また、指定管理受託者の努力により割引をすることも考えられる。	
	2) 1 年間の協議について 平成 23 年 1 年間の協議事項についてフリートークの場を設け、今後のまとめに向けて協議した。 【主な質疑・意見】 （会長）本日はフリートークとしたい。これまでの協議を基にご意見をいただきたい。 （委員）机上で考えるのではなく、何かやりたかったのが土産を雲溪荘で売るようにした。内容は、12 月 17	

日～18日の2日間、ハートフルハウスのみそ、づくっこみそ、小寺尾の宮下さんのジャム、永井さんの織物、武石焼き(陶芸)などで、武石にゆかりのある作家の方に商品を持ち寄っていただき、実地販売を行った。チラシを配る中で雲溪荘を残してほしいという多くの声を聞いた。

人数は不明だが、10万円ほど売り上げがあった。特に武石焼きがよく売れた。

10万というのは、初回のイベントだからだと思う。次回はどうなるかわからない。

雲溪荘については、専門家の指導を受けながらどうしたら盛り上げていけるのか考えていただきたい。残すということを前提に考えていただきたい。

(委員)雲溪荘継続のために実際の行動を始めたことについて敬意を払う。しかし、雲溪荘の存続は難しいと思う。前回の現地視察の折、源泉を見てさわってみたら温度は15度ぐらいしかなかった。これでは継続は無理だと感じた。

(委員)18日の実地販売に参加したが大変良かった。武石は雲溪荘があるんだ、大切にしたいと思った。規模を小さくしても良い。ひなびていても良い。残してほしい。

(委員)先月雲溪荘を利用した。料理が良くなっていてびっくりした。雲溪荘の皆さんも努力していると思った。昔オヤジが入った温泉は大切にしたい。あり方について慎重に考えていただきたい。

(委員)夜、風呂を利用している。風呂はいいと言っている人は多い。料理も良くなってきている。客に気を使っていると思う。従業員も一生懸命やっている。

(委員)このように雲溪荘についていろいろな意見を出して話し合えるのが良い。とても良いと思う。

(会長)今日は忌憚のない意見をいただいた。1月と2月にかけて何らかの方向性を出したい。

【協議内容】

協議を継続し、1月と2月にかけて協議を深め、武石地域協議会として何らかの方向性を出すことで了承された。

【次回日程】

協議の末 1月24日(火)と決定する。

6 閉会 (滝沢副会長)